

「環境ウォークラリー」（全校縦割り班活動）

伊勢市立神社小学校 教諭 志賀 剛

1、はじめに

本校は、全校児童302名で、各学年2学級の規模の学校である。そして、各学年A組を赤組、B組を白組とし、運動会の応援合戦や年間3回程度行われる縦割り班遊び、毎月のあいさつ運動・アルミ缶回収の活動を行い、異学年が交流する機会を設けている。

本実践は、赤組・白組を更に分けた24個の縦割り班を使つての環境教育である。以下に活動の目的を示すが、異学年の交流、身近な環境に対する関心を高め、環境を守ろうとする態度を養うことを目的とした全校児童による活動である。

2、活動の概要

(1) 目的

- ・ 縦割り班で行動することにより仲間のつながりを深める。
- ・ 地域の施設、公園などを見て回りながら、環境クイズに答えることにより、身近な環境に関心をもつ。
- ・ 奉仕作業を体験し、よりよい環境を守る態度を養う。

(2) 実施日時

2016年6月10日（金）第1・2校時

(3) 内容

- ① 縦割り班（24班）でウォークラリーをしながら環境クイズに答える。
- ② コースは別紙のとおり（どの順番で回ってもよいが太線の枠内の道路を通る。）
- ③ 各チェックポイントでチェックを受ける。チェックポイントで環境に関わるクイズに答える。

各ポイントに教師が立ち、クイズ問題を提示するとともに、各班の班長が持つ解答用紙にチェック（サインか印）を入れる。

- ④ ウォークラリー中にゴミを拾う。（手で拾える程度の可燃物・不燃物）また、校庭のゴミ拾い、草抜きをする。

(4) 参加者 全児童

(5) 日程

- 8：45 運動場に各班別に集合
- 8：50 開会行事
児童会会長の言葉・ウォークラリーのルール説明・安全上の注意 など
- 8：55 相談タイム（ルールの確認、チェックポイントの回る順番、並び方の確認を行う。）
※先生は各チェックポイントへ移動
- 9：05 ウォークラリー開始
道路のゴミを拾いながら、チェックポイントをまわる。
（道の紙くずなどの可燃物や不燃物を拾う。
：ゴミ箱のゴミや駐車場、空き地の木材、木屑などは収集しない。）
ゴールしたら本部に解答用紙を提出する。校庭の草抜きやゴミ拾いをする。
- 10：00 ウォークラリー終了
開会式のように班別に集合
- 10：05 閉会行事

クイズ正解の発表・校長先生の話・児童会代表から閉会の言葉

10:10 1～5年は解散、6年はゴミの後片付け

(6) 準備物

- ・ チェックポイント問題用紙7枚（児童会作成）
- ・ ウォークラリーマップ、クイズ解答用紙24枚
- ・ 各班の札（1～24班）
- ・ 草・ゴミ回収袋（伊勢市指定のもの）大×2枚
- ・ マイク、放送設備
- ・ 長机1、パイプ椅子（本部用）
- ・ 赤白帽子
- ・ 水筒（自由）
- ・ 汗ふきタオル（必要な子）
- ・ 軍手（各自）

3、活動中の様子



4、環境ウォークラリー2016 クイズ

1. 台所の流しに油をスプーン1杯分捨てたら、きれいな水にもどすのにどれだけの水が必要になるでしょうか？

- ① お風呂1杯分
- ② お風呂5杯分
- ③ お風呂10杯分 ◎

スプーン1杯の油でも流しに流さないようにしましょう。

2. 私たち1人が1日に使う水の量はどのくらいでしょうか？

- ① 10Lから20L（バケツ1杯から2杯）
- ② 50Lから100L（バケツ5杯から10杯）
- ③ 200Lから300L（バケツ20杯から30杯） ◎

トイレ（約28%）、お風呂（約24%）、料理や片付け（約23%）、洗濯（約16%）といった汚れた物をきれいにする目的のものが約90%です。すなわち、バケツ20杯のうち18杯分が汚れた物をきれいにするためだけに使われています。一人一人が水を節約しようとする気持ちが大事ですね。

3. 冬、あたたかくなった部屋の中で、熱を一番にがしてしまうのはどこ？

- ① 出入り口
- ② まど ◎
- ③ 家のすき間

熱がすぐに部屋の外ににげてしまえば、エアコンやストーブでせっかく部屋をあたためたのに台なしです。そうしたときに注意したいのがまどです。室内の熱の50%近くがまどからにげているそうなので、厚手のカーテンなどで熱がにげないような工夫をしていきましょう。

4. 野生のサイが絶滅の危機にある原因は、ツノをねらった密猟ですが、ツノから何を作るため？

- ① 薬 ◎
- ② 調味料
- ③ かざり

サイのツノに薬の効果はないのですが、人間の間違った知識のせいでサイが殺されています。11時間に1頭というスピードで殺されているそうです。

5. 絶滅した生き物や、絶滅の危機にある野生の生き物をまとめたリストを何という？

- ① ブラックリスト
- ② レッドリスト ㊟
- ③ ブルーリスト

絶滅の危険性が高い生き物のことを絶滅危惧種と呼びます。レッドリストには絶滅種と絶滅危惧種に指定された野生の動物・植物がまとめられています。

6. オゾン層を破壊する原因は？

- ① フロンガス ㊟
- ② プロパンガス
- ③ ハロハロガス

上空にあるオゾン層には太陽からの強い紫外線を吸収して、地球の生き物を守る働きがあります。ところが近年、オゾンホールと呼ばれるオゾン層がうすくなったところが見られます。原因は冷蔵庫やスプレーなどに使われているフロンガスです。多くの国では、フロンガスの使用が禁止されたそうです。

7. 3Rといえば、リデュース、リユース、〇〇〇。次のうちどれでしょう？

- ① リサイクル ㊟
- ② リュックサック
- ③ リングバトン

リデュース（へらす）、リユース（再使用）、リサイクル（再利用）の3つを英語の頭文字をとって3R（スリーアール）といます。

ゴミをへらして、資源を節約し、環境に負担をかけないような社会を「循環型社会」といい、こうした社会の実現のためには、一人一人が3Rを実践していくことが大切です。

5、おわりに

報告の「環境ウォークラリー」は、5年以上継続している活動である。この活動中、子ども達は異学年と交流を深ながら、環境について考えたり、上の学年のお兄さん・お姉さんに教えてもらったりして、身の回りの環境について知る機会となっている。

縦割り班での移動中にごみを拾うが、ごみはあまり落ちていない。どうして落ちていないかについて考えた時、ごみを捨てないようにみんなが気を付けていることや、老人会や地域の方がごみ拾いをしてきていることにも気づく児童の姿も見られた。そのようなことに気づくことで、自分達も住んでいるこの地域を大切にしようとする態度の育成につながっていくと考える。